糸魚川市清掃センター施設更新の経緯

年	月	項目	説明	備考
昭 57	3	旧焼却施設完成	規模及び形式	昭和57年4月旧焼却施設稼働
		• 燃焼処理方式	施 設 ごみ焼却施設	
			規 模 100 t /16h (50 t ×2 炉)	
			型 式 准連続ストーカ式燃焼炉	
		• 建設事業費	建設年度 昭和 55 ~ 56 年度	
		987, 535 千円	構 造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階、地上3階	
			延床面積 1,543.32 m²	
			設計施工 荏原インフィルコ株式会社	
平 6	12	施設更新検討開始		旧焼却施設が稼働以来 12 年経過
平 8	11	RDF方式計画	最終処分場の延命化、ダイオキシン類対策	
平 9	12	RDF方式断念	塩素分がセメントに影響するため	
平 11	1	炭化方式採用	炭化方式で可能なプラントメーカーへ提案募集	炭化方式採用理由
平 13	2	工事着工	規模及び形式	・ごみを燃やさないので、排ガスからのダイ
		・炭化方式	施 設 ごみ炭化施設	オキシン類の発生を抑制できる。
			規 模 70 t /24h (35 t ×2 系列)	・焼却灰が発生せず、最終処分場の延命化が
			型 式 全連続ロタリーキルン式炭化炉	できる。
		• 建設事業費	建設年度 平成 12 ~ 13 年度	・炭化物を地元セメント会社で原燃料として
		2,981,604千円	構 造 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート 4階建	利用できる。
			延床面積 6,524.67 m²	
			設計施工 日立金属·日立製作所特定共 同企業体	

年	月	項目	説明	備考
平 14	3	炭化施設完成	平成 14 年 3 月 31 日完成	平成 14 年 4 月炭化施設稼働
	11	旧焼却施設廃止		
平 16	10	大規模改造工事	炭化炉・バグフィルタ等の施設を大規模に改造	
平 17	7	炭化施設運転引渡	市直営にて運転開始	
平 18	4	維持補修業務委託	(株)日立製作所へ維持補修業務を委託	
平 19	4	運転管理業務委託	(株)日立製作所へ運転管理業務を委託	
平 21	1	基準値を超えた水	県から平成20年11月に検査した薬剤処理後のば	・検出された水銀又はその化合物
		銀を検出	いじんから基準値を超えた水銀又はその化合物	0.014 mg/ℓ (基準値 0.005 mg/ℓ)
			が検出されたとの報告があった (口頭)	・平成 15 年度から同 20 年度までの 4 年間で、
				基準値を超えた水銀又はその化合物が9回
				検出された。
平 21	1	ばいじんの搬出を	処理済みばいじんの埋立地への搬出を停止	安全性の確認及び搬出が可能になるまで清掃
		停止		センターで保管
平 21	1	機能検査結果通知	一般廃棄物処理施設機能検査結果通知	
平 21	2	処理施設改善	飛灰処理2液化改造工事	薬剤変更のための施設改善工事
平 21	3	埋立ごみの搬入停	一般廃棄物最終処分場への埋立ごみの搬入を停	大野区から公害防止協定違反の通告
		止	正	
平 21	4	ばいじんの搬出	処理済みばいじんの搬出を再開	エコパークいずもざきへ搬出
平 23	3	糸魚川市一般廃棄	第5章 ごみ処理基本計画	(計画の抜粋)
		物処理基本計画策	第5節 中間処理計画 (適正なごみ処理の推進)	既存施設の耐用状況(稼働状況)等を勘案し、
		定	(3) 中間処理施設の整備計画	次期施設の整備について計画的に検討します。
				計画の策定にあたっては、専門家による委員会
				等を設置し検討します。